

畜大だより

OBIHIRO UNIVERSITY OF AGRICULTURE AND VETERINARY MEDICINE

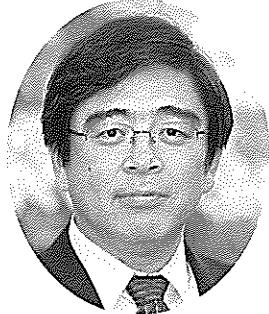
2013. 4. 1



目 次

新入生諸君へ	学	長	長澤秀行	1
課程・別科紹介	共同獣医学課程	教授	古岡秀文	2
	畜産科学課程	教授	福島道広	3
	別科	教授	筒木潔	4
在来生所感	共同獣医学課程	2年	渡辺亜矢	5
	畜産科学課程	2年	吉川光貴	5
	畜産科学課程	2年	長山千宏	6
	別科	2年	梶川将彰	6
学務課から	学位記並びに修了証書授与式が行われる			7
	飲酒について			8
	交通事故防止			9

新入生諸君へ



「入学おめでとう」

学長
長澤秀行

帯広畜産大学に入学を果たされた新入生諸君、おめでとうございます。皆さん、これから始まる大学生活への期待感で一杯のことと推察いたします。

さて、「知の創造と実践によって実学の学風を発展させ、『食を支え、くらしを守る人材の育成』を通じて、地域および国際社会に貢献する。」これは、中期目標計画に掲げた本学のミッションです。このミッション達成に向け、本学は「学際」「実学」「国際」の要素を備えた教育プログラムによる「畜大型グローバル人材の育成」を目指しています。

まず、「学際」とは学術の新領域を意味します。学術領域Aと学術領域Bが融合して、新たな学術領域C、いわゆる「学際領域」が形成されます。人材育成の面では、一つの専門領域に特化するのではなく、関連する専門領域あるいは異なる専門領域と連携しながら教育研究を進めることにより、グローバルな視点で物事を捉えることのできる人材の育成が可能になると想っています。農場から食卓に至る過程で、様々な課題が起きている今日において、あるいは複雑化した社会において想定外の出来事が起こり得る今、困難な課題に適切な対応ができる「食を支え、くらしを守るグローバルな人材育成」は喫緊の課題と言えます。

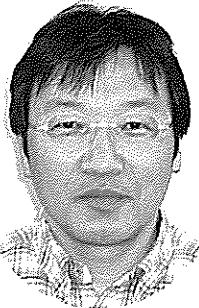
「実学」とは、農家、企業あるいは社会の実情を把握し課題解決に向けて、自ら手を動かして知識と技術を学ぶことです。単なる机上の知識ではなく、身を持って体験することで、講義による知識や実習による技術・作業工程の意味を深く理解することが可能となります。将来、皆さんが進むであろう様々な現場では、何が必要で、何が課題となっているのかを知ることが必要です。大学周辺の広大な十勝平

野には、「実学」を支えてくれるフィールドが豊富に存在しています。大学の内外で、自ら汗して「実学」を学んでください。

「国際」は、一般的には英語が堪能で、グローバル・マネジメントができ、海外と高度なビジネスが可能な人材育成に必要な要素と捉えられています。しかし、本学における「国際」は、「One World, One Health.」の視点を持つことのできる「食を支え、くらしを守る人材育成」のための要素としています。グローバル化社会において、人と食料が世界中を行き来し、世界の国々との時間的距離は縮まりました。これに伴い、「安全と安心」の基準も、国際水準が求められるようになりました。農学、畜産科学、獣医学の分野においては、特に「国際」のキーワードは必須なものと考えています。

以上、「学際」「実学」「国際」を要素とする「畜大型グローバル人材の育成」がこれから始まります。これから的学生生活において、生命・食料・環境分野の専門知識、社会に通用する教養、社会情勢の変化や諸課題に対応可能な応用力やコミュニケーション能力を身につけ、人間的に大きく成長されることを期待します。

皆さんの本学入学の動機は教育研究分野への興味、北海道への憧れ、動物が好き、実家から離れない等々、いろいろあると思いますが、今一度、新たな目標を設定して有意義な学生生活を送ってください。すべての教職員は、皆さんが有意義な学生生活を送れるよう、支援を惜しません。皆さん、初心を忘れず、志を高く持ち続け、日々学業と課外活動に全力投入して行動し、悔いを残さない充実した学生生活を送られることを祈念いたします。



教授
古岡秀文



新入生のみなさん、入学おめでとうございます。難関をくぐり抜けての合格、喜びを噛みしめつつ、一獣医師になる！—という今の強い気持ちを卒業までは是非持ち続けてください。

獣医学課程は、昨年度から北海道大学・帯広畜産大学共同獣医学課程となり、皆さんはその第2期生ということになります。これは獣医師に対する社会からの期待や要請に対応するための措置で、畜大と北大がそれぞれ強い分野を持ち寄り、国際的にも通用する獣医学教育カリキュラムを構築することを目的としています。つまり、日本国内のみならず、皆さんを世界的にも認知された獣医師に育て、社会へ送り出そうとする教育体制です。具体例として、BSE や新型インフルエンザといった国境を越えた動物由来感染症の拡大、自國のみではまかないきれない食糧事情からくる食品の輸出入の拡大、あるいは野生動物の保護を含めた自然環境の維持といった、一国のみでは解決できないグローバルな問題に対応できる獣医師の養成です。また別の例としては、犬や猫といった伴侶動物に対する高度獣医療への対応、診療業務から防疫、さらには食の安全まで多様化する業務に対応する実践的な産業動物獣医師や公衆衛生獣医師の育成があります。皆さんに対して、社会は自己中心的な獣医師ではなく、さまざまな社会的問題をも解決できる獣医師であることを期待しているのです。皆さんのが修学する6年間は長いようですが、実はこれらのためのカリキュラムをこなすには相当タフでハードな学生生活が要求されます。修得しなければならない単位数は、これまでの課程よりも格段に増えています。これに加え、2年生、4年生、5年生への進級にそれぞれ留め置き制度（必要

な単位数を修得していない場合、進級できない制度）が設けられています。また、4あるいは5年次には共用試験が課せられ、これに合格しなければポリクリニには進めません。これが冒頭で言った「獣医師になる」という今の強い気持ちの維持」に結びつきます。

最近の獣医学課程の学生さんの現状をお知らせします。皆さんのお先輩方（3年次以上）が在籍する獣医学課程では4年生になるときに留め置き制度が設けられています。この制度に掛かる学生はこれまでほとんどいなかったのですが、ここ数年4年生に進級できない学生が急増しています。これはどうしてか？一つには高校や受験勉強の仕方から大学での学び方への切り替えができる学生さんが増えてきていることが考えられます。大学では学問（体系化された知識と方法）の修得は、自分で問題点を探し、自らがそれを解決するという、自立した学習態度が必要です。それには多くの時間も必要であることを忘れないでください。臨床獣医師になりたいのに、いつまでも小難しい基礎獣医科目ばかりでつまらない、と学生は言います。臨床科目は基礎獣医科目を修めてはじめて理解できるものです。あなたが良い臨床獣医師になりたいなら基礎科目こそ頑張ってください。講義・実習中の居眠り、遅刻なども多いようです。北大、酪農学園大、畜大の三大学で獣医学関連の非常勤講師をされていた先生が、畜大生のあまりの居眠りの多さに激怒して、翌年から畜大だけ講師を引き受けなかつたことがあります。嘆かわしい話ですが、これが現状です。畜大生として自覚をもち、畜大生であることが誇りとなるよう、広大な北の大地・十勝で充実した学生生活を送ってください。

課程紹介



教授
福 島 道 広



新入生の皆さん入学おめでとうございます。無事入学された皆さん並びに支えてこられたご家族の方々に心よりお祝い申し上げます。入学式を終え、これからは各自授業科目の選択と大学の講義に頭を悩ませている頃だと思います。帯広畜産大学のキャンパス内には自然が多く、アカゲラ、キタキツネやエゾリスなどの野生動物が生息しております。また、畜産科学フィールドセンターなど大型家畜施設や畑作地があり、獣医・農畜産の教育・研究を行う環境が整っているキャンパスです。皆さんが慣れない大学の講義で疲れたときには、自然豊かなキャンパスを散策してみてはどうでしょうか。

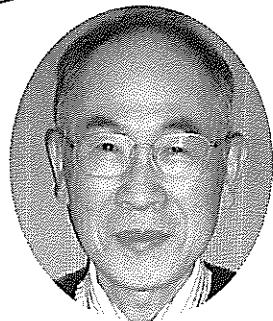
さて、皆さんの所属する畜産科学課程では農畜産業、流通、食料生産・加工の幅広い分野で活躍できる人材の育成を目指した教育を行っています。本学のミッションは『知の創造と実践によって実学の学風を発展させ、「食を支え、くらしを守る」人材の育成を通じて、地域および国際社会へ貢献する』に基づく教育・研究・社会貢献であります。本学の教育カリキュラムはそのミッションに基づきアドバンス制を導入して、1年生と2年生において基盤教育と基礎教育科目群を選択し、大学での学習する基盤あるいは基礎となる知識、技術を学びます。これらの中で最初に始まるのが全国でもユニークな「全学農畜産学実習」です。30名程度のクラスに分かれて、羊の毛狩りや畑でのジャガイモの植え付けや野菜栽培とその収穫、朝夕のブタのお世話と屠殺しソーセージ作り、搾乳やバター作りなど、十勝の農畜産を体験し、後に自分の進むユニット（生命科学、家畜生産科学、食品科学、環境農学、農業経済学）を選択するための基礎を垣間見る学習であります。2年生になるときには所属するユニットが決定し、20名から50名の4年生までともに苦労するであろうユニットの仲間が出来上がります。2年生の後期から各ユニットの専門的な展開教育が始まります。この時期の過ごし方が後の選択に大いに関係してきますの

で問題意識と広い視野を持って物事を見聞し、大いに悩み、そして自らが解決することが大切です。3年生の前期には卒業研究を行う所属研究室を選択する準備に入ります。同時に各ユニットの実験実習や多くの展開教育科目を受講していきます。各専門の講義や実習を受講する中で、研究室や卒業研究担当教員を選ばなければなりません。そのため自らの目標を設定して積極的に教員や先輩方のお話を聞きに行くという行動を起こしてください。3年生後期から卒業までの時期は人生において最も頑張りがきく時ですので、体力と脳力を身に付けるように努力を惜しまないでください。

また、大学の課外活動では体育会系や文化会系のサークルがあります。サークルに所属することで先輩後輩といった人間関係が生まれてくると思います。ここで培われた人間関係は、就職活動など社会生活に向けた経験にも必要になってくるでしょう。その他にもアルバイト、ボランティア、種々のコンペなどで、これから社会人としての複雑な人間関係や変化する社会情勢に対応できるよう集団の中でもまれることも重要です。しかし常に意識することとして何が本業かを忘れないことです。

皆さんが学生生活の中で授業、就職、人間関係などで様々な悩みや困ったことが生じることでしょう。自分で解決できないときは、殻に閉じこもらず、ご両親、友人、大学の教職員などに相談してください。また大学には学生相談室、就職支援室、保健管理センターなどのスタッフが相談にのってくれますので、遠慮なく相談することも大切です。

多くの人は希望を持って入学してきますが、必ずしも全員の希望が叶うわけではなく、それなりの努力も必要です。皆さんが十勝帯広の地で様々な困難に悩み、また青春を謳歌し、振り返れば人生で最も充実した思い出となるような大学生活をおくことができるよう祈念します。



教 授 筒 木 潔



別科の新入生の皆さん、御入学おめでとうござい
ます。

別科は、農業後継者の養成を目的として1960年に設置され54年目を迎えるました。現在、国立大学法人のなかで2年制の農学系別科があるのは、帯広畜産大学と千葉大学のみとなりました。これは、日本の食料基地としての道東地域において、本学別科による農業後継者教育に大きな期待が寄せられていることと、本学別科が優秀な卒業生を継続して送り出し、それらの方々が農畜産業のリーダーとして活躍しておられることの成果にほかなりません。別科教育は、本学にとっても教育成果を直接地域の農業に反映させることができる貴重な手段です。別科と別科生は帯広畜産大学の宝だと思っています。

別科教育の特徴は、農業後継者の教育支援を目的としているために、農畜産業の現場に対応した実学を重視していることです。そのために畜产学部（共同獣医学課程および畜産科学課程）と畜産フィールド科学センターの教職員も含めて、全学をあげて支援する体制を整備しています。具体的には、基礎としての自然科学、人文・社会科学、英語、体育から、専門の畜産関連教科、草地学、飼料学、土壌作物栄養学、食糧科学、農業機械学、農業経済・経営に関する様々な教科を学ぶと同時に、それらの科目に関連した実習を行います。また、所定の科目を履修し単位を修得すると、「家畜人工授精師（牛）」と「認定牛剖蹄師」の資格が取得できます。

これらの科目にあわせて、1年生の「夏季農家実習」では、実際の農家に3週間にわたって宿泊し、農家の作業を体験します。この実践的実習を通して、

農業経営や農畜産業の現状について理解を深めます。また、2年生になると「特別実習Ⅱ」として夏季に3泊4日の研修旅行を行います。研修旅行では北海道内の特色ある農家、あるいは農業試験場や農業関連施設などを見学して、農畜産業についての知見を広めます。さらに2年生の総合実習科目として行う「特別研究」では、興味を同じくする学生でグループを作り、自分たちで研究課題を探求し、実験の計画を立案し、データを収集し、結果を分析して論文に取りまとめます。ここで得られた研究成果については、特別研究発表会で口頭発表したうえで、「草地畜産専修報告」に掲載します。これら一連の作業を完成させるまでにはほぼ1年をかけます。この期間に仲間同士の相互理解を深め、さらに協調性、創造性、論理性など、社会人として生きていくために必要な素養を身につけます。

このように、別科教育の内容は盛りだくさんでかつ充実しており、さらに本学の全分野の教員から指導してもらえることが特徴です。しかし、別科で学べる期間は皆さんにとって2年間しかありません。この短い期間を無駄にせず、少しでも多くのことを学びとっともらえるよう皆さんの頑張りに期待します。

混沌として先が見えない日本の農畜産業の現状を開拓するには皆さんの情熱と知識が必要です。別科での2年間は自分の才能を開花させるための重要な準備期間にあたります。皆さん多くの先輩のように、北海道と日本の農畜産業のリーダーをめざして、有意義な学生生活を送ってください。

在来生所感



共同獣医学課程 2年
渡辺 亜矢

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。獣医は6年もあると最初は思っていましたが、もう一年が過ぎていきました。来てすぐは何をしたらいいのか分からず悩むことも多いと思いますが、やりたいことが見つかると一日一日があつという間に終わってしまいます。

皆さんはどうなことをしたくて畜大に来ましたか。まだ決まっていない人の方が多いと思います。私も最初は特に考えていませんでした。とりあえず獣医になりたい。動物に触れたいという気持ちで畜大に来ました。でも講義を聞いたり実習をしているうちにこんなことをしたいなというイメージがなんとか掴めてきました。獣医は二年生から専門的な講義

が始まります。その講義を通して、さらにイメージが具体的になればいいなと思います。

畜大の人たちはみんないい人ばかりで楽しいです。畜大に来た当初は友達がないなくて不安になりましたが、積極的に声をかけていけばすぐに友達になれます。部活やサークル、クラス、授業、アルバイト…。友達を作る機会はたくさんあります。友達がたくさん欲しい人は色々なことに参加してみて下さい。一年生のうちは空いた時間がたくさんあるので、後悔しないぐらい遊んでおいた方がいいですよ。私は友達とよくカラオケに行きます。帯広にはカラオケ屋さんがたくさんあり、しかも平日は学生料金でとても安いのでオススメです。

大学生活は自分で選択しなくちゃいけないことがかりで大変です。とにかくやりたいことはトライしてみて下さい。失敗も立派な経験です。出来る出来ないは関係ありません。挑戦することが大切です。最初は無理せずゆっくり、いいスタートを切ってください。



畜産科学課程 2年
吉川 光貴

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。みなさんより一年早く入学した先輩としてちょっとだけアドバイスさせてもらいます。

まずは寒さ。十勝はものすごく寒いです。僕は北海道出身ですが、それでも冬の帯広はめちゃくちゃ寒いです。バイトの帰りに髪の毛が凍ることも一度や二度じゃなかったです。

その寒さのせいか、秋口くらいから風邪を引く友達が多くかったです。もし風邪をひいたら大学にある保健管理センターに行くといいです。病院で処方されるような薬をくれます。

自分である程度料理ができると体調管理ができる

んですね（食費も安くすむかも！）。料理のできる人は、みんなで鍋や焼肉をしたり、ちょっとしたホームパーティをする時にも重宝されます。実際に自炊をしている友達も結構います。

最も大事なのは、いろいろな人の関わりだと思います。実習の時のクラスや班、サークルの先輩、バイト先の人、etc。大学ではそういう人との関わりがものすごく大事になってくると思います。時には友達やサークルとの関係で悩んでもしまうことがあります、そういうことが経験できるのも大学が最後かなあって思います。ついでに言うと彼女ほしいです（切実）。

大学では何をしようと全部「自由」です（その分背負う責任も大きくなります……）。何か1つだけに賭けてみるのもいいですが、その分ほかの何かをおろそかにするのではなくて、いろんなことにチャレンジした方が充実した大学生活を送れるのかなあ、って僕が勝手に思ってます。

最後になりましたが、新入生のみなさん、帯広畜産大学へようこそ！ みなさんと会える日を心よりお待ちしております。

在来生所感



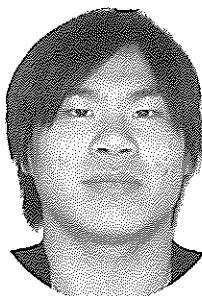
畜産科学課程 2年
長山 千宏

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。いつの間にか私も2年生になり、後輩ができたのかと思えばあっという間の1年間でした。大学生活は思っているよりも自由な時間が多いです！高校生活とは違い髪色は自由でもちろん制服はない、授業も自分の好きな科目がどれ、最初は戸惑うこともありますが次第に慣れるので安心してください。私は農業高校から畜大にきました。一番大変だったのがやはり数学、英語などの一般教養の授業でした。高校でそのような授業があまりなかった分一般で入ってきた人たちより人一倍勉強は大変でした。特に英語、数学、物理は苦手でこれから授業についていけるのかすごく不安でした。しかし、チューター制度とい

う先輩が教えてくれる制度に出会い、助けてもらいました。チューター制度の良いところは1対1で教えてもらえるので、自分の分からないところを丁寧に教えてもらえるところがいいです。あと、勉強だけでなく、大学生活のことについて帯広についてなど勉強以外のことも教えてもらえるところもいいところです。今でもチューター制度でお世話になった先輩とは廊下や外ですれ違った時に話をし近況報告をしたりしています。なのでぜひ農業高校から来た人たちはチューター制度を利用してみてください。

さて、私は寮で生活しています。共同生活なので最初はキッチン、共用スペースの使い方や寮生活のルールなどがあり、ちゃんと生活できるのかなと思っていましたが、先輩方が優しく教えてくれるのですぐに覚えることができました。また、警備員さんもいるので安心して生活できます。今では寮生活にも慣れ楽しく過ごせています。

畜大に来たならば、帯広に来たならば、畜大でしかできないこと、帯広でしかできないことをたくさんし、充実した大学生活を送ってください。



別科 2年
梶川 将彰

農業についての知識を蓄えたい。そして将来に活かしていきたい。そういう思いを思いに畜大に入學し1年が経過しましたが、振り返ってみると時が過ぎるのが早かったと感じました。皆さんもご存知の通り、別科は2年しかありません。ですので、この2年間をどう充実させていくのかが大学生活を充実にするための鍵になります。講義は出来るだけ履修するようにして計画的に過ごしましょう。しかし遊ぶことも人脈を広げるのに必要です。

別科の授業内容は、前期には実習を通して畜大の

畜産フィールド科学センターや農場にて赴き現場を学びます。さらに十勝管内の施設や農場などの見学研修なども行います。夏休みを利用して夏季農家実習を行います。農家の方々と仕事や私生活を共に過ごすことで、実際の現場の知識や適応能力を学ぶことが出来ます。後期には講義数が豊富なため、酪農の知識が学べます。畑作農家の方や非農家の方でもしっかりと勉強すれば理解できる内容となっています。

十勝は農業がとても盛んなので、搾乳バイトや畑作バイトも沢山あります。個々の農家に行ってアルバイトすることで、授業では習えないことや人の出会いやもしかしたら彼氏・彼女が見つかるかもしれないですよ（笑）。

畜大には様々な種類のサークルがあります。4月の間に様々なサークルに足を運んで見て下さい、もしかしたらご飯が奢って貰えるかもしれませんよ（悪笑）。

新入生の皆さん、人と多くの交流を楽しんで大学生活を有意義に過ごしていってください。

学位記並びに 修了証書授与式が行われる



去る3月19日(火)午前10時から本学講堂において平成24年度学位記並びに修了証書授与式が行われました。

式典に先立ち恒例であるマンドリンサークルによる演奏が行われ、多数の家族および教職員が見守る中、長澤秀行学長から獣医学科、畜産科学課程、別科、専攻の代表に学位記並びに修了証書が授与されました。引き続き学長の告辭の後、来賓の由佐壽朗 同窓会会长から祝辞があり、帯広畜産大学逍遙歌が流れる中、式が終了しました。

式が終了すると、少し緊張気味だった卒業・修了者達は、早速会場を後にしました。

外では、先輩の晴れ姿を祝おうと、花束を渡し大学生活の思い出話いやサークル活動の苦勞話に華を咲かせていました。

本年度は、学科・課程合わせて218名、別科（草地畜産専修）18名、大学院各専攻合わせて46名の合計282名が、畜大での思い出を胸に社会へ巣立っていきました。

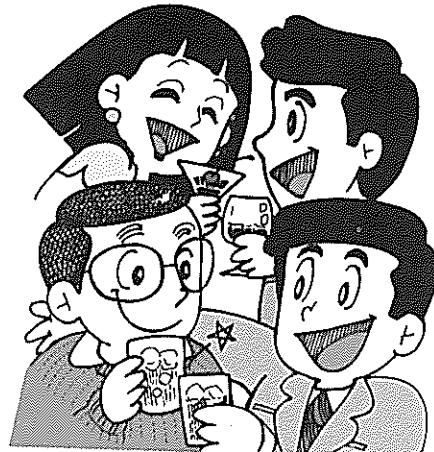


☆飲酒について☆

本学では未成年者の飲酒は、いかなる場合であっても禁止しています。また、未成年者への酒類の提供、飲酒の強要も禁止しています。

コンパ等で飲酒を強要された時は、未成年であることを伝え、はっきり断ってください。拒否したにもかかわらず飲まされた。断れず仕方なく飲んでしまった。等の事実があった場合は、学務課又は学生相談室で対応しますので連絡してください。
成人に達してアルコールを口にする場合も、下記のこと留意し、楽しく飲むよう心がけてください。

- 自分の適量を守る
- 周りに煽られても一気飲みをしない
- 飲酒後は車の運転をしない



☆悪徳商法にご注意！☆ (大学生は狙われています)

大学生は、社会との関連も深まり、経済活動範囲も広がりますが、社会的経験が乏しいことから様々なトラブルに巻き込まれる可能性が大きい年代です。親元から離れて自立した生活になり、学生本人があらゆる面で契約する機会が多くなります。

物品の購入、アパートの入居等、他人と契約する時は、事前に十分検討し、保護者等に相談したうえで行ってください。

万一、被害に遭った（思われる）場合は学務課に連絡してください。相談できる機関等を紹介します。

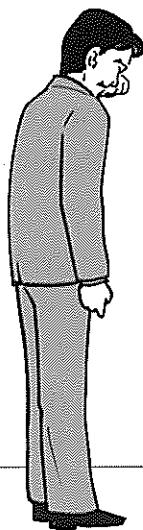
特に若者が被害に遭いやすい悪徳商法の一例は下記のとおりです。

- ワンクリック請求（パソコンや携帯電話のアダルトサイトで高額な料金を請求する）
- 無料商法（無料であることを強調して勧誘し、商品等を契約させる）
- サクラサイト商法（サイト業者に雇われた“サクラ”が芸能人社長などのキャラクターになりますし、メールの有料サービスを利用させ、その度に料金を請求する）
- デート商法（間違い電話、メール等で販売目的を隠して近づき、巧みな話術で好意を抱かせ、それに付け込んで商品等の契約を行わせ、その後行方をくらます）
- マルチ商法（加盟者が新規加盟店を誘い、その加盟店者が別の加入者を誘うという連鎖により組織を各大し、新規加入者や配下の加盟店の支払う加盟料、商売上により自分の利益が増える仕組み。加盟者を勧誘できず、商品は売れず、損することが多い）
- キャッチセールス（繁華街等でアンケート調査と称して声を掛け、事務所等に連れて行き、不安を煽るなどして商品やサービスを契約させる）
- アポイントメントセールス（抽選に当たった、モニターに選ばれた、などと販売目的を明らかにしないで、事務所等へ呼びだし、契約しないと帰れない状況にして商品等の契約を迫る）

交通事故防止

加害者

1. 精神的苦痛
2. 刑事処分 例（懲役・禁固の実刑、罰金）
3. 行政処分 例（免許取消、免許停止）
4. 損害賠償 例（将来の生活を左右することも）
5. 大学の懲役処分 例（除籍、無期停学、停学）
6. 卒業の延期 例（国家試験の免許が得られないこともある）
7. 被害者の後遺症等に対する経済的補償



被害者

1. 精神的苦痛
2. 働き手を失い、経済的破綻等による将来の不安
3. 家庭が暗くなる
4. 家族がノイローゼ
5. 故人が、毎日夢に出てくる
6. 怒り



大学構内の交通規制等について

通学での自動車及びバイクの利用については、交通事故防止と教育・研究並びに環境の保全を目的として、一定の条件をもとに許可をしています。皆さんの通学には、徒歩、自転車、或いは公的交通機関を利用することをおすすめしています。

構内道路では、学生と思われる無断駐車が多数見受けられ、歩行者の通行を阻害する等、荷物の搬入、緊急車両の通行に支障が出ています。（駐車場の利用を希望する者は「駐車場使用許可申請書」を提出

し「駐車場許可証」の交付を受けてください）

また、マフラーの改造等による騒音で授業が一時中断される等教育・研究環境が損なわれつつあります。学外においても、本学学生による不法駐車に対する苦情が多くなっています。（特に隣接する民家等への無断駐車並びに路上への違法駐車は警察に通報が行われます）帯広畜産大学の学生として、良識ある行動を取るよう、切望します。